

全会一致で  
**可決**

# 平成19年度 一般会計補正予算 (第5号) **1億7,567万6,000円**

## ■補正予算の主な事業

庁舎事務所移転等に関するプロジェクトマネジメント業務委託事業	283万円
権現山古墳群整備用地取得	5,248万円
大井武蔵野資材置場用地取得	3,095万円
桜通線整備事業	1,000万円
中学校施設修繕	1,249万円

## 来年度の執行部組織体制のあり方は

自民クラブ

から「総合振興計画」を実施する上で、事務の効率化と職員定数の削減。総合支所を分庁舎化し、整理統合を目指します。

**問** 部室設置条例の一部改正に関連して、広域ごみ施設準備室が部に属さない理由と、来年度の執行部組織体制のあり方については。  
**答** 将来的に三芳町との共同処理のあり方や、広域化を考えたときに、市長直轄の部に属さない組織への変更が必要になりました。また、来年度

**問** ふじみ野駅のエレベーター設置工事の状況と、上福岡駅の予定については。  
**答** 事業主体は東武鉄道であ

り、ふじみ野駅は今年度中に完了予定です。上福岡駅東口は、来年度を予定しています。  
**問** 来年度からの庁舎レイアウト変更にあわせて、分かりやすい、親切で便利な窓口を検討すべきでは。  
**答** 「総合窓口方式」の採用も考慮したい。

## 市役所・支所間のシャトルバス実施を 日本共産党

そこをめぐりに検討していきたく思います。

**問** 今回の補正予算を踏まえ、来年度の予算編成の見通しは。  
**答** 固定資産税は増加傾向ですが、全体としては税の伸びは期待できません。地方交付税も減って、厳しい状況です。

対応が必要とされているが、予算がつかなかった三角小の外壁剥離は、早急に修理を。安全面からの対応ということで実施していきます。

**問** 平成二十一年度ブルー新設に向けて、安全なプール建設のため、専門家や市民参加で十分な協議を進めるべき。  
**答** 市長方針が出た段階なので、今後検討します。

提出議案と審議結果  
◎全員賛成 ○賛成多数  
平成19年度補正予算  
◎一般会計(第5号)  
◎国民健康保険特別会計(第2号)  
◎老人保健特別会計(第2号)  
◎介護保険特別会計(第2号)  
◎下水道事業特別会計(第2号)  
◎条例の制定  
◎鶴ヶ岡複合施設条例  
◎条例の一部改正  
◎部室設置条例  
◎手数料条例  
◎市職員の給与に関する条例  
◎下水道条例  
◎水道事業給水条例  
◎その他  
◎市立老人福祉センター太陽の家の指定管理者の指定について  
◎道路線の変更(3件)、認定(4件)  
以上、可決

## 議案に対する総括質疑

第4回定例会は、一般会計補正予算のほか19件の議案が提出され、議員提案の意見書7件、決議1件が審議されました。一般質問は17名が行ないました。

公共施設安全点検の結果、早急に対応が必要な学校施設の修繕費(照明灯や手すり)が計上されたほか、来年度行財政改革を進めるための組織・定数改正に伴う健康福祉部・都市政策部の移動など、「庁舎事務所等移転業務委託事業」について総括質疑では議論が集中。市民への影響、業務のあり方などが論議されました。

## 市民の利便性を考えたサービスを

公明党

**問** 庁舎事業所移転プロジェクトマネジメント業務委託は、後期高齢者医療の窓口の新設、市民生活部等の移転に伴っての事業だが、市民の利便性を考え、ワンストップサービスの

実施は考えられないか。また、障害福祉課が二階に移転し、不便を感じている方もいる。福祉部関係の総合窓口も必要ではないか。  
**答** 福祉の窓口は、一階に集中させて対応いたします。各部に關しては、動線を考えて行ないます。

**問** 視覚障がい者の音声コード事業に対する専門の読み取り装置の啓発と、自己負担は。  
**答** 視覚障がい者団体と懇談する機会に、周知を図ります。障害者手帳一・二級の方が対象です。公的負担は一割負担(約一万円)で、所得によってさらに軽減処置があります。

## 総合振興計画の財源は

民主党・市民クラブ

**問** 一般会計補正予算(第五号)は、翌年度(平成二十一年度)予算編成の序章となることを考える。ましてや「総合振興計画」実行の初年度である。財源をどう考えるのか。  
**答** 例年当初予算の編成に当たっては、財政調整基金を取り崩して収支の帳尻を合わせ

る形で行なってきました。その点も限界が生じていますので、厳しい状況です。  
**問** 予算編成方針では「今後の予算編成では、恒常的に財政調整基金に頼らない財政構造を目指し」と言っているが。  
**答** 予算規模の縮小がなかなかできず、達成まで至って

ないのが現状です。収支の不足額が三〇億円で、できるだけ歳出額を歳入額に近づけるように歳出規模を抑えたい。  
**問** 三か年実施計画は、施策の優先性を重視します。  
**答**

# より便利 な住民サービスを

議論集中!

本庁舎の1階窓口

大井総合支所の1階窓口

※ワンストップサービスとは? 一度の手続で、必要な関連作業をすべて完了できるように設計されたサービス。